

第2期データヘルス計画について

データヘルス計画とは、各医療保険者がレセプト等のデータを活用してP D C Aサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を実施するためのものです。

公立学校共済組合においても、第1期（平成27年度～平成29年度）に引き続き、平成30年度～平成35年（2023年）度までの6年間を対象期間として、第2期計画を策定することになりました。

当共済組合のデータヘルス計画は、生活習慣病、悪性新生物及び精神の疾病の3つのタイプの疾病の有病者率や医療費の増減から効果的な保健事業のあり方を計画するという内容になっており、支部ごとにレセプトデータの経年比較及び全国平均との比較等を行い、組合員及び被扶養者の健康の保持増進にむけた保健事業の実施を目指しています。

京都支部の第2期データヘルス計画書は下記PDFファイルのとおりですので、御覧ください。

[【京都支部】第2期データヘルス計画書.pdf](#)

[【京都支部】第2期データヘルス計画書 別表資料.pdf](#)

